

法人（事業所）理念		社会福祉法人 心愛会 法人理念：一人ひとりが大切にされ、生きる喜びの分かち合える社会を目指します。						
支援方針		<p>“子どもとその家族の笑顔を更に増やすため、私たちに出来ることは何か”そのことを常に考えながら働きます。</p> <p>勇気を持って“はじめのいっぽ”を踏み出そうとしている子どもたち、そして保護者様と歩幅を合わせ共に歩みます。そして、共に悩み、共に喜び、共に子育てをします。</p> <p>子どもらしさを保障します。同年代のお友だちが経験していることを経験する権利を守ります。</p>						
営業時間		8 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭的で温かな雰囲気作りを心掛け“自分の居場所”と思っていだけるよう丁寧に関わります。 ・全身状態の観察を多職種で行い“いつもと違う”を見逃さず、迅速に対応します。 ・一日の流れを視覚化し、分かりやすく提示します。 ・看護師により、医療的ケア等に対応します。 ・日常生活に必要な動作について、一人ひとりのペースに合わせた習得を目指し支援します。 ・クッキング活動、給食、おやつ、摂食練習等を通し、食育を行います。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・五感をバランス良く刺激できる活動を準備し、発達の土台を作ります。 ・前庭覚を刺激し、姿勢の保持や学習の基盤作り、心のコントロールの土台を作りを行います。固有覚を刺激し、自分の身体の位置や動きを把握する力を養います。 ・中庭での活動、室内サーキット、ムーブメント、お散歩等を行い身体を動かすことで、筋力の維持や向上を図ります。 ・手指を使う活動を取り入れ、つかむ 握る 引っ張る つまむなどの動きを促します。 ・ずり這い、四つ這い練習、立位練習、歩行練習を実施します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団で遊ぶ事、また外出活動を通し、約束ごとやルールの理解に繋がります。 ・日づけ、曜日、天気、スケジュールを視覚化し朝の会を行います。毎日繰り返すことで、1年の流れ、月の流れ、日々の流れなど時間の流れの理解を促します。 ・模倣力を活用し、良い行動や望ましい行動を“真似る”ことを支援します。 ・ちょっとだけ頑張る事を意図的に取り入れ、“やってみたらできた！”の経験や、折り合いの付けかた等を学びます。 ・色や形、大小、数、重さ、空間など概念形成の理解を支援します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔周辺の筋力を刺激する遊びを提供します。 ・オノマトペ等を使用し、言葉の持つ音やリズムの楽しさを伝え、言語理解につなげます。 ・表情、身体の動き、呼吸状態など様々な角度から子どもたちの気持ちを理解し、コミュニケーションを図ります。 ・絵カード、簡単な手話、PECS、文字、ジェスチャーなど多様なコミュニケーション方法を活用し【伝える・伝わる】を支援します。 ・感情や事物のマッチング等を通し、言葉と仲良くなることを支援します。 ・子どもたちの中の“ことば貯金”を増やす関わりをします。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちにとっての、安心や安全基地となり、ゆるぎない信頼関係を築き、生きる力を養います。 ・思い通りにならないこと、少し我慢が必要なこと、などを、友だちと遊ぶ中から経験します。 ・小集団を通し“他者の存在”を理解し“一緒に遊ぶ事”を経験します。 ・遊びを通し、他者との関わり方、ルール、物の貸し借りなどを学ぶことができるよう支援します。 ・かかり活動を通し、達成感や自己有用感を育む支援を行います。 						
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもへのかかわり方等について、勉強会を開催します。また、児童独自の広報誌“あおぞらクローバー”を通じた情報発信を継続します。 ・保護者様の集まる機会を年間2～5回程度開催します。 ・保護者様の就労を応援すること、またレスパイト支援のため、延長をお受けします。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進学先、また新しい事業所が増える時、地域の園との併用時など適時申し送り書を作成し、先方と情報共有を行います。 ・情報が途切れず、連続性のある支援が提供できるよう、発達の過程をつなぎます。 ・毎月の利用情報は相談支援専門員に集約します。適時必要な情報を共有していただきます。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくしま共生サポーター養成講座など障がい理解のための活動を行います。 ・地域の園との交流会を開催します。 ・外出活動を多く提供します。地域の施設活用を通し、地域の方々との交流を図ります。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部で行われる研修へ積極的に参加し、報告会にて周知しています。 ・法人研修（新人研修・コンプライアンス研修・接遇マナー研修・ハラスメント研修・障がい支援研修 基礎と実践など）を行っています。 ・児童部門では、毎月3例ずつ事例検討会を開催し、支援についての意見交換やファシリテーショングラフィックについて学びを深めています。 ・施設独自の研修（職場のルール・法令遵守 権利擁護・記録の書き方・BCP・事故発生・吐物処理・個人情報・身体拘束や虐待・感情コントロール・障がい疑似体験など）を行っています。 			
主な行事等	春の遠足・毎月の外出活動・保育参観（6月・11月）・プール開き・ミニ運動会・芋煮会・ありがとうおめでとうの会（小学校入学を祝う式典）・夏祭り（秋祭り）・おつかれさま会（年度末）・おしゃべりクラブ（重症心身障がい児者親の会）・マーガレットの会（ダウン症児者親の会）を含め保護者様の集まる機会 年5回開催など							